

## 会 議 録

### 1 会議名

令和元年度 第1回阿賀野市下水道審議会

### 2 開催日時

令和2年2月20日(木) 午後1時30分から午後2時55分まで

### 3 開催場所

阿賀野市上下水道局 3階 大会議室

### 4 出席者の氏名(敬称略)

・出席委員： 清田壽一、小嶋貴子、中島周作、漆山栄子、若月 進、柄澤久作、  
近山 修、金子法泰、中島茂樹、近藤友成、松崎大輔、佐藤茂之、  
松田昭悦

・欠席委員； 横山和也、棚橋麻衣、小柳美保、山賀清一  
(委員17人中 13人出席)

### 5 報告事項等(公開・非公開の別)

- ① 阿賀野市の下水道普及状況と水洗化率について(公開)
- ② 阿賀野市公共下水道整備事業について(公開)
- ③ 受益者負担金・下水道使用料等収納状況について(公開)
- ④ 阿賀野市ストックマネジメント計画について(公開)
- ⑤ 阿賀野市下水道事業の現状について(公開)
- ⑥ 下水道事業に係る条例・規則等の改正について(公開)

### 6 傍聴者の数

なし

### 7 発言の内容

(発言は、「会長」、「委員」の名称区分とした)

## 【開会】

事務局

本日はお忙しい中、ご参集いただきまして大変ありがとうございます。  
す。

ただ今より、令和元年度第1回下水道審議会を開催いたします。

はじめに、市長よりご挨拶を申し上げるところですが、公務の都合で審議会には出席できず皆様には大変申し訳ございませんが、お許しをいただきたいと思います。

## 【市長あいさつ】 代理 上下水道局長

本来であれば田中市長よりご挨拶を申し上げるところではありますが、公務多忙のため審議会に出席することができません。代理となりますが令和元年度阿賀野市下水道審議会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、年度末の大変お忙しい時期にも関わらず、阿賀野市の下水道審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

本審議会におきましては、阿賀野市における下水道行政の根幹をなす重要事項につきましてご審議いただいております。これまでも委員の皆様からの多くの意見を頂戴することにより、下水道事業の運営に反映させていただいているところであります。

さて、ご承知のとおり当市の下水道事業につきましては、より効率的かつ自立的に事業運営するため、今年度から地方公営企業法を一部適用したところであります。公営企業会計方式の導入により、企業経営の視点に立ち、より適切な下水道施設の維持管理を図るとともに、経営状況や使用料算定の根拠など、市民の皆様に分かりやすく説明できるようにしたところであります。

さて、本市の下水道事業の状況につきましては、水洗化率は向上しておりますが、人口減少の影響を受けまして、使用料の伸びは微増に留まっております。

また、一方で施設の老朽化に伴う改築、更新費用の増大が今後見込まれるため、適正な経営を行うため「ストックマネジメント計画」を策定し、長期的に施設の状況を予測しながら、計画的かつ効率的に管理していく方針であります。

下水道施設は、安全・安心で快適な暮らしを営んでいく上で、大切な財産であります。公共用水域の水質保全や生活環境改善はもちろんのこと、未来を担う子供たちに豊かな水環境を残すことは私共の責任であると考えております。

市といたしましては、今後も下水道事業の適正かつ円滑な経営を行ってまいり所存でございますので、委員の皆様からは、特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げまして冒頭のあいさつとさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

なお、本日欠席の連絡を横山副会長、棚橋委員、小柳委員、3名より頂戴しております。

本日の審議会は、今年度第1回目の審議会となりますので、審議に入ります前に委員の方々をご紹介させていただきたいと存じます。

＝ 関係行政機関職員から紹介 ＝

つづきまして、審議に入る前に連絡をさせていただきます。

この審議会につきましては、阿賀野市の審議会等会議の公開に関する要綱に基づきまして、公開を原則とさせていただいております。

このため、本日の会議につきましては、録音をさせていただき、のちほど議事録を作る参考にさせていただきますので、予め御承知おきください。

それではこれから議事進行を会長よりお願いいたします。

議事に入ります前に、会長より一言ご挨拶をお願いいたします。

会長

皆様のご協力のもとスムーズな進行を心掛けたいと思いますので、お願いいたします。

それでは、次第に従いまして議事を進行させていただきます。

報告事項①阿賀野市の下水道普及状況と水洗化率について事務局より説明を求めます。

事務局

報告事項①阿賀野市の下水道普及状況と水洗化率について説明。

会長

事務局の説明が終わりました。

何かご質問等ございませんか。

ないようなので続きまして報告事項②阿賀野市公共下水道整備事業について事務局より説明を求めます。

事務局

報告事項②阿賀野市公共下水道整備事業について説明。

会長

事務局の説明が終わりました。

何かご質問等ございませんか。

委員

令和元年度に安田浄化センター長寿命化事業で汚泥処理施設の工事があったようですが、令和2年度ストックマネジメント事業では汚泥処理施設の工事は行わないということなのでしょうか。

事務局

来年度はストックマネジメント事業の中で水処理施設の更新のみを行うということです。

委員

笹神地区のマンホール蓋交換工事ですが、マンホール蓋はどれくらい経過したものなのでしょうか。

事務局

こちらの地区は以前笹岡農業集落排水事業としてスタートした地区でございまして、一番古いもので30年経過しております。しかしこの地区の整備完了に10年程要していることから、古いものと新しいもの

では10年程の経年差はございます。古いものは30年経過しており、今の保安基準に満たない状況となっております。本来であればストックマネジメント計画で行うべきところですが、保安基準を満たしていないため、先行して交換工事を行うこととしております。

委員

それでは農集からのマンホール蓋の交換ということなのですね。わかりました。

同じく京ヶ瀬の猫山地区マンホール蓋も昔からのマンホール蓋なのでしょうか。

事務局

猫山地区のマンホール蓋についても京ヶ瀬村で農業集落排水事業として設置した蓋で30年以上経過したものでしたので交換事業を実施いたしました。

委員

水原地区の山口町について令和3年度以降の整備という予定となっておりますが、概ね何年度位の予定としていますか。また、遅れている理由としてはどんな理由でしょうか。

事務局

水原地区の山口町については、以前工事をする際に国道工事事務所水原維持出張所に許可をいただいて工事を実施したのですが、交通渋滞等を起こしてしまい工事の継続が難しいと判断し、現在建設中のバイパスの開通が令和4年と聞いており、開通後交通量の減少した頃に工事施工を予定しております。

会長

他にございませんでしょうか。

それでは次に報告事項③受益者負担金・下水道使用料等収納状況について事務局の説明を求めます。

事務局

報告事項③受益者負担金・下水道使用料等収納状況について説明。

会長

事務局の説明が終わりました。

何かご質問等ございませんか。

ないようなので続きまして報告事項④阿賀野市ストックマネジメント計画について事務局より説明を求めます。

事務局

報告事項④阿賀野市ストックマネジメント計画について説明。

会長

事務局の説明が終わりました。

何かご質問等ございませんか。

委員

ストックマネジメント計画策定、実施に膨大なお金がかかる説明の中で、国や県の支援があるのかどうか大体で結構ですので教えていただきたい。

事務局

社会資本整備交付金事業で補助を受けることができます。計画策定後に実施に移るわけですが、事業実施にあたりましては国費が2分の1、水処理施設に関しましては55%の補助金、その他財源として起債が可能です。起債の元利償還金に関しましては、のちに交付税として約50%交付されます。

- 委員                    ストックマネジメント計画において、国庫補助や起債といった財源措置はあるものの、下水道事業として改修のピークを平準化し事業を実施していくとのことだが、計画全体を考えた場合の事業予算は無限と考えているのか。
- 事務局                ご指摘のとおり事業費が無限というわけには行かないと思います。今膨大なストックを抱えている中で、耐用年数等を踏まえ事前に調査を実施し改修が必要なものを絞り込んでいきたいと考えています。また、状態の良いものに関しては、法で定められた耐用年数の延伸を図っていきたいと考えています。
- 企業会計に移行して自主財源である使用料の身の丈に合った事業費で実施していかなければならないことから、今現在の状況を見ると年間2億円程度の事業費になるかと考えております。
- 委員                    予算平準化のイメージ図の基準年度からの経過年数についてですが、基準年度とは計画策定してからの経過年数となるのですか。仮にそうなのであれば、既に阿賀野市はかなり前から下水道の整備を始めている。11年後位からようやく予算措置されているが、既に老朽化していて修繕しなければならないものがあるのではないかと。また、ピークカットをして平準化することは分かったが、そのピークカットを後年に先送りすることで本当にこの計画で間に合うのかどうか疑問が生じる。逆に前倒しして平準化していかなければならないのではないかと図を見て感じました。
- 事務局                予算平準化のイメージ図ですが、こちらにつきましては現在資産の洗い出しがまだできていない状況であり、予算を平準化して計画を実施していくことをわかりやすく示した図となっております。調査結果により当然早期に修繕をしなければならない施設等が出てくると思われま。耐用年数に縛られず修繕順位をしっかりと見定め計画を組み実施していきたいと考えております。
- 委員                    折角資料を作成するならば、今までの長寿命化事業実施を踏まえた上で、実施スケジュールを加味した資料を作成していただきたいかった。
- そうすると次年度から計画策定を行いながら、調査、計画実施を並行して行っていくということによろしいのでしょうか。
- 事務局                そのとおりです。
- 委員                    資料を見ると計画策定を行い、その後点検調査、修繕改修計画という風に単年度ごとに事業項目が変化していくと認識したのですが、説明を聞いて内容がわかりました。
- 会長                    他にございませんでしょうか。
- それでは次に報告事項⑤阿賀野市下水道事業の現状について事務局の説明を求めます。

事務局 報告事項⑤阿賀野市下水道事業の現状について説明  
 会長 事務局の説明が終わりました。  
 何かご質問等ございませんか。  
 ないようなので最後になります。報告事項⑥阿賀野市下水道事業に係る条例・規則等の改正について事務局より説明を求めます。

事務局 報告事項⑥阿賀野市下水道事業に係る条例・規則等の改正について説明  
 会長 事務局の説明が終わりました。  
 何かご質問等ございませんか。

委員 今の条例改正等の説明に関係はないのですが、渡場と小松の農集が安田の公共下水道に流入されますが、安田浄化センターの汚水量に問題はないのでしょうか。

事務局 今現在安田浄化センターの汚水量に関しましては、受け入れ可能な流入量の3分の2程度となっておりますので、余裕は十分ございます。また、将来におきましても人口減少が続いておることもありまして支障はないものと考えております。

委員 大和地区の集排も最終的に安田へ接続する計画なののでしょうか。  
 事務局 大和地区に関しましては、平成28年度に汚水処理施設整備構想を作らせていただいております。それぞれの農業集落排水を流域下水道、あるいは安田浄化センターへと方針は決定されております。そして、大和地区につきましては最後に残った農業集落排水施設になりますが、流域下水道新郷川処理区へ接続していきたいと考えております。これに関しましては、令和5年度に工事を行いまして、令和6年度で接続を完了するという計画です。

委員 農業集落排水施設の汚水が安田浄化センターに流入しても十分余力はあるのと説明でしたが、今後の全体計画としてどの様な計画として考えているのか。

事務局 全体計画上は、大和地区の汚水も小松地区の汚水も渡場地区の汚水も全て安田浄化センターへ流入する計画と今はなっております。しかしながら協議を行いまして次期全体計画からは大和地区の汚水は流域下水道への接続を予定していることから、計画から取り除いて余裕を持って小松、渡場の汚水を入れ込んでいきたいと考えております。

会長 その他報告事項以外でも構いませんので何かご質問等ございますでしょうか。

委員 下水道の施設見学について阿賀野市の小学校はみんな安田の浄化センターへ行くのでしょうか。

事務局 市としましては小学生へも下水道の仕組み、下水道の重要性等を知っていただきたいということから、令和元年度市内の全小学校へ向けて社会見学として下水道施設の見学をご紹介させていただいております。  
 安田浄化センターについては、毎年安田小学校から施設見学に来てい

ただいております。

委員 私が思うには、安田地区以外の汚水は流域下水道として新井郷川処理場まで行っているわけですね。安田浄化センターと流域の処理場では全然規模が違うので、安田地区以外の汚水がここまで来てるんだよってことをやはり見せてあげたいなと思うのですが、それは不可能なことなのでしょうか。

事務局 流域下水道の処理場につきましては、施設見学としてお願いすれば問題はないと思います。

確かに安田地区以外の地区の汚水がこんなに遠くまで流れてくると知ってもらうことは非常に勉強になることだと思います。

流域事務所へ施設見学の打診をしたうえ、全小学校へお知らせしたいと思います。

委員 消雪パイプが整備されているところなので除雪機の影響ではないのですが、道路にある特に古いマンホールの蓋周りの舗装が傷んで窪みが大きくなって危ないと感じるところを時々目にするので修理してほしい。

事務局 マンホール周りの傷みについては、ご連絡いただければ現地を確認し対処しておりますが、道路上（市道）となりますと道路管理者が建設課となりますので、建設課と相談しながら対応したいと考えておりますので、ぜひ悪い箇所がございましたら教えていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

会長 他に何かございますか。

では、私から一つ質問したいのですが、私の田んぼの脇にマンホールポンプがあるのですが、あの施設は何年位もつのですか。

事務局 法定耐用年数からいけば15年と言われていたのですが、先程のストックマネジメント計画でもありましたように、施設の状態を把握させていただきまして、まだまだ使える状況であれば使用年数を延伸し、的確な更新時期を計画に盛り込んでいきたいと考えております。

会長 ありがとうございました。

他に何かございますか。

事務局何かございますか。

事務局 本日、審議会にご出席いただきました委員の皆様の報酬でございますが、後日指定口座へ振り込みさせていただきます。振込日等が決まりましたらご自宅宛てにお知らせを郵送させていただきますのでご確認をお願いいたします。

会長 その他ございませんでしょうか。

無いようでしたら、以上を持ちまして令和元年度第1回阿賀野市下水道審議会を終了させていただきます。

長時間にわたり、大変ありがとうございました。

事務局

会長大変ありがとうございました。

また、委員の皆様も大変お疲れ様でした。

市といたしましては、今後も適正な下水道事業運営に取り組んでまい  
る所存でございます。皆様方のご協力をお願いいたしまして閉会とさせ  
ていただきます。

【 閉会：午後 2 時 5 5 分 】